

三重県アセアンビジネスサポートオフィス

<現地レポート（2025年9月発行）>

2025年5月発行の現地レポートでは、タイにおけるCPグループやセントラルグループを紹介しましたが、三重県内事業者の皆様からタイに次いで特に多くのご相談を頂く国の一つとしてベトナムが挙げられます。

ベトナムは近年、EV（電気自動車）や半導体領域での取り組みを拡大しており、現地企業の動向も注目に値します。本稿では、ベトナムにおけるEV関連企業（VinFast）および国内主導型の半導体関連動向（FPT）を、公開情報をもとに整理した上で、ご紹介します。

VinFastの概要およびEV事業に関する取り組み

VinFast の概要

VinFast は、大手複合企業 Vingroup 傘下の自動車メーカーで、2017 年の設立以来、短期間で電動化への戦略転換を進めてきました。北部ハイフォン市を中心に大規模な生産拠点を整備し、国内市場のEV普及をけん引するとともに、グローバル市場への展開も加速させています。

VinFastのEV製造に関する取り組み

2025年6月、VinFast は中部ハティン省に第2のEV生産工場を開設し、年間20万台規模の生産能力を確保しました。この新工場は既存のハイフォン工場とともに、国内需要への対応と輸出拡大の両面で重要な役割を果たすことが期待されています。同社は「VF 3」や「VF 5」などの小型EVモデルを中心に展開し、現地市場での普及を目指しております。

また、創業者による研究開発部門への資本注入（約15.2億ドル）を通じて技術開発体制を強化するほか、インドやインドネシアへの新工場設立に向けた動きをみせるなど、海外展開にも積極的です。これらの動きは、国内市場での需要拡大を超え、グローバルEV市場における新興プレイヤーとしての地位確立を目指す戦略の一環といえます。

FPTの概要および半導体事業に関する取り組み

FPT の概要

FPT Corporation は、1988年創業のベトナム最大級のIT・通信企業で、ソフトウェア開発やクラウド、教育など多角的に事業を展開しています。近年は、ITインフラの知見を活かし、半導体やAIといった先端技術分野へも積極的に進出しています。

FPTの半導体事業に関する取り組み

2025年3月、FPTは国家イノベーションセンター（NIC）と共同で「Vietnam Semiconductor Incubation Center（VSIC）」を設立し、半導体設計や人材育成のための拠点整備を進めました。同年開催の「AISC2025（AI-Semiconductor Conference）」では、AIと組み合わせた半導体ソリューションや製造向け品質検査技術などを披露し、事業領域の拡大を示しました。

さらに、同社は半導体分野の人材育成にも力を入れており、大学・研究機関との連携を通じてエンジニアを育成する体制を整備しています。これにより、ベトナム国内の技術自立と付加価値向上を図るとともに、将来的な輸出産業化の礎を築こうとしています。FPTの取り組みは、製造業を超えて「デジタル国家」を目指すベトナムの戦略的方向性を象徴するものといえます。

上記の通り、ベトナムの現地事業者は、EVや半導体などグローバルで注目されている市場において活発な動きを見せており、三重県内事業者を含めた日系企業にとって新たな事業機会が生じる可能性もあります。例えば、FPTは半導体・電子部品の販売及び技術サポートなどの事業を展開している株式会社レスターと協業し、3年間で1,000万個規模の半導体チップ販売を目指す計画を進めています。さらに、日本市場向けの高付加価値AIチップ「Bonsai AI」の開発構想も打ち出しており、日本への販売に伴い新たな連携先を求める動きなども想定されます。また、VinFastの事例でご紹介した自動車のEV化についても、サプライヤーとして日系企業にとって新たな参入余地が生じることも想定できます。

MISAからは、現地レポートなどを通じて、今後も継続してベトナムを含めたアセアン各国の現地事業者の動向についてご紹介させていただきます。アセアン各国への新たな事業展開に向けた、現地事業者の動向や市場トレンドについて把握したい、などのご要望がありましたら、お気軽にMISAまでご相談ください。

ミニコラム) 海外ビジネスセミナーの参加レポート

令和7年9月3日、アスト津で「令和7年度 海外ビジネスセミナー」が開催されました。本現地レポートで、セミナーについてご紹介させていただきます。

セミナーでは、JETRO三重貿易情報センター所長 クン・トゥーレイン氏が「海外市場にチャレンジしよう!!」、株式会社まるよし 代表取締役社長 亀田乙妃氏が「観光と輸出の交差点～まるよしが描く松阪牛の海外展開」をそれぞれ講演しました。あわせて、JETRO、JICA、中部経済産業局、県内金融機関など8機関による支援制度紹介も行われました。加えて、筆者（MISAの小林）も「海外展開に向けてのASEANにおける市場動向のご紹介」をテーマとして講演させていただきました。

熱気に包まれた海外ビジネスセミナーの会場では、多くの三重県内事業者の皆様が参加され、講師の話に熱心に耳を傾けたり、質問をしておりました。また、その後実施されたネットワーキングを目的とした交流会では、三重県内事業者と講師の皆様が意見交換や名刺交換をしつつ、親交を深めておりました。私も、三重県内事業者の皆様と対面でお話をお伺いすることができ、アセアン展開のご支援をする上で大変勉強になりました。

セミナーに参加することができず、当日の話を聞くことにご関心のある事業者様がおりましたら、個別のご相談の際にお話させて頂くことも出来ますので、MISAまでお気軽にご相談ください。



(セミナーの様子)



(MISAによる講演の様子)